

# 磯子区民文化センター 杉田劇場

## 平成 24 年度 事業計画

### 1 基本方針

#### (1) 基本的な方針

いそごの文化がまちを育むー磯子の地域力・区民力を活かし、文化力で地域や人をつないで、住み続けたいくなるまちづくりに貢献する区民文化センター」という第 2 期指定管理期間のコンセプトに基づき、第 1 期指定管理期間築いた地域・区民とのつながりをさらに強いものとし、区民とともに循環型運営「つどう」「そだつ」「ささえる」「つながる」「ひろがる」施設運営を目指します。

第 2 期指定管理 3 年目は、「公益財団法人横浜市芸術文化振興財団」、「有限会社アイコニクス」、「株式会社東急コミュニティー」3 社共同事業体間の連携をさらに深めるとともに、「杉劇こんしえるじゅ」、「地域文化コーディネーター」という杉田劇場の運営の核となるスタッフによって、よりよい施設運営を行っていきます。さらに、「杉田劇場と歩む区民の会」との連携・協働により、地域・区民とのつながりをいっそう深め、区民が主体的に活躍していけるような循環型運営への仕組みづくりを行います。

#### (2) 平成 24 年度の位置づけ

##### 【事業の方針】

参加・鑑賞する自主事業によって、区民が創造活動や文化活動をするきっかけをつくります。主体的に活動を始めた区民の貸館利用を支援することで、区民の自主的な活動を広めます。

第 2 期指定管理 3 年目は、「そだつ～ささえる」から「ささえる～つながる」へ重点を移し、区民の会との連携事業強化や、アウトリーチ活動、地域コミュニティー及び地域の文化活動の支援などを通じ、これまで以上に地域・区民とつながり、ネットワークの拡大を目指します。

##### 【運営の方針】

受付業務を行う「杉劇こんしえるじゅ」、地域と施設、地域と地域をつなぐ「地域文化コーディネーター」が中心となり、利用者・地域ニーズを反映し、アドバイスを含めた区民をもてなす貸館対応と、利用者が安全で安心、利用しやすい施設運営に努めます。

また、運営の中心となるこれらのスタッフによって、未来の杉田劇場のあるべき姿を見据え、地域の文化拠点として、地域とのつながりをよりいっそう強化していきます。

##### 【管理の方針】

共同事業体間での連携・協力により、建物の修繕・保守を徹底し、利用者が安心して利用できる施設管理に努めます。また、災害や緊急時にスムーズに対応できるよう、地域と連携した危機管理体制を強化し、施設の管理面においても地域の人々とのつながりを強化していきます。

## 2 自主事業に関する事業計画

### (1) こどもからお年寄りまで区民が集う拠点づくり

[取組み内容]	[達成指標・成果]
<ul style="list-style-type: none"><li>●「ひよこコンサート」、「ロビーパフォーマンス」、「フレンドシップコンサート」など、幅広い世代を対象に、新たな観客や人材を積極的に呼び込む仕組みづくりをします。</li><li>●「杉劇リコーダーず」、「開館 8 周年記念事業」を始めとし、こどもからお年寄りまで幅広い世代を対象に参加型事業を開催します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■子育て世代やこども世代を対象とした事業を年間 8 回以上実施。家族や学校の中だけでない、幅広い人と人とのつながりをつくることで、地域とつながる拠点としての機能を発揮します。</li><li>■参加型事業の区民参加人数 480 人以上(昨年度目標 450 人)。こどもから大人までの幅広い世代がともに創造できる場をつくることで、異世代間を交流を促します。</li></ul>

### (2) 人材育成活動

[取組み内容]	[達成指標・成果]
<ul style="list-style-type: none"><li>●「杉劇@助っ人隊」など、参加者から主体的に活動を行う地域の担い手へと段階を経た人材育成事業を運営します。「地域文化コーディネーター」がファシリテーターとなり区民が次の段階へとステップアップするように常に意識しながら、人材育成事業を運営します。</li><li>●杉劇に集まるこどもたちとの対話を大事にし、こどもたちの自主的な活動を育て、こどもたち目線での施設運営や事業に活かしていきます。</li><li>●地域での仕事や、アートマネジメントに対する理解を深められるよう、小・中学校、高校、大学から一般の方まで、積極的にインターンや職業体験を受け入れます。また、「舞台技術ワークショップ」なども行い、施設運営全般における人材の育成も進めます。</li><li>●事業運営・実施等においての人材育成だけでなく、質の高いコンサート実施や若手アーティストの活躍の場を提供することによって、杉田劇場に集まる人々の拡大とアーティスト支援につなげます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■「杉劇@助っ人隊」が携わる事業を年間 10 回以上実施。地域の方・区民の力を活用することで、区民の主体的な事業や運営への参加を推進します。</li><li>■こどもたちの発案や運営による自主的活動を年間 3 回以上開催。こども世代が集う仕組みをつくりまします。</li><li>■区内の小中学校の職業体験と大学生インターンシップ受け入れ人数 10 名以上。地域文化のコーディネートやアートマネジメントに対する理解や興味をもっていただくことで、芸術文化を振興する人材育成の第 1 歩とします。</li><li>■若手アーティストを支援するコンサートを年間 3 回以上開催。クラシック系のコンサートを年間 5 回以上開催。杉田劇場に集まる人々やスマイルクラブ会員の拡大、アーティストの発掘など、杉田劇場を支える人々を広げていきます。</li></ul>

### (3) 地域活動・芸術文化活動の支援

[取組み内容]	[達成指標・成果]
<ul style="list-style-type: none"> <li>●アウトリーチ事業「杉劇たまで箱」や地域文化コーディネーターの専門性を生かした、地域の芸術文化相談・サポート事業「文化 de おじゃまし隊」により、地域へ出て行き、ニーズにあった事業実施や、コーディネートを行います。</li> <li>●過去に「いそご文化資源発掘隊」で発掘された寺院、商店街など地域の文化資源を自主事業やアウトリーチ事業に活用できるよう整理・調整します。</li> <li>●「イマージュ ISOGO」など地域で活動する団体が行う事業に協力し、地域を一緒に盛り上げていきます。</li> <li>●芸術文化にとらわれず、福祉(「ノーマライゼーション事業」)、子育て支援、高齢者支援など異なる分野へのアプローチも積極的に行います。</li> <li>●警察や消防、学校などと連携し、活動紹介や協働事業を通して地域の活動を広げていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域の活動支援、地域の文化資源を活かした施設外でのアウトリーチ事業を年間 10 回以上実施。</li> <li>■「いそご文化資源発掘隊」パンフレットの作成。文化資源発掘、及び活用事業を年間 5 回以上実施。地域の人々が地域を再発見できるものとする。</li> <li>■地域で活動する団体への支援事業を年間 3 回以上実施。</li> <li>■異分野との連携事業を年間 3 回以上実施。芸術文化が様々な社会的課題につながるという認識を広めます。</li> <li>■行政分野(警察・消防・学校等)との連携事業を年間2回以上実施。地域活動のネットワーク拡大につなげます。</li> </ul>

### (4) 地域ネットワーク形成

[取組み内容]	[達成指標・成果]
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「杉劇×せんせいミーティング」、「フレンドシップコンサート」等を通し、学校連携を深めます。「杉劇×せんせいミーティング」では、直接現場の先生方と交流し、地域の情報交換を行うと共に、学校と杉田劇場の関係を強化します。</li> <li>●磯子区区民利用施設連絡会を通して図書館やスポーツセンターなど、今まで連携のなかった区内の施設と連携・協働事業を行います。</li> <li>●杉田劇場と地域とのつながり、「杉劇リコーダーズ」から派生した区外とのつながりを継続します。そのつながりや活動を区内外に発信します。</li> <li>●「なつまつり」や「ふゆまつり」など、地域の様々な人々、団体が出会う場を通し、コミュニティーの形成や活性化を促進します。</li> <li>●国際交流につながる事業を地域との協働で行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「杉劇×せんせいミーティング」による事業実施年 3 回以上。また、現場の声を次の事業へ活かせるよう情報を収集していきます。</li> <li>■区内他施設との連携事業を年間 1 回以上実施。地域全体でのネットワーク強化をはかります。</li> <li>■区民との協働事業、区民が提案し企画運営を行う事業を年間 5 回以上実施。区民とのつながりの強化と地域の活性化、まちづくりへとつなげます。</li> <li>■地域協働事業や区外との連携事業をホームページ、通信、館内掲示にて発信。</li> <li>■国際交流事業 年 1 回実施。磯子と世界をつないでいきます。</li> </ul>



### (5) まちづくりへの貢献

[取組み内容]	[達成指標・成果]
<ul style="list-style-type: none"> <li>●開館10周年(平成26年度)記念事業を見据えたプロジェクトを開始します。開館10周年での、杉田劇場を中心に地域の各所を会場にしたフェスティバル開催を目指し、フェスティバル出演者募集及びワークショップを行います。</li> <li>●横浜市の都市戦略事業「ヨコハマ・アート・フェスティバル」の一環として開催される『ダンス・ダンス・ダンス』との連携事業に取り組みます。</li> <li>●同じく横浜市の都市戦略的な事業である「横濱ジャズプロムナード」に対しての協力体制を整えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ダンスと歌のワークショップ実施。『杉劇歌劇団』を結成し、地域での活動も視野に、10周年事業に参加するチームを形成します。</li> <li>■『ダンス・ダンス・ダンス』との市民参加事業に参加。都心部でのフェスティバルを地域の方々にも紹介します。</li> <li>■「横濱ジャズプロムナード」開催にあたっての、運営・広報等への協力。</li> </ul>

## 3 施設の運営に関する事業計画

### (1) 開館営業

[取組み内容]	[達成指標・成果]																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>●開館日・休館日 施設の安全維持と衛生管理のため、年間20日間ほどの施設点検を実施し休館日とします。それ以外は、開館営業日とします。</li> <li>●利用時間 午前9時から午後10時を基本開館時間とし、それ以外の時間の施設利用希望があった場合、柔軟に対応します。</li> <li>●利用率の高くない室場について、利用を促進するよう企業や団体等に働きかけます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■開館日数 345日</li> <li>■稼働率           <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>ホール</td> <td>75%</td> <td>(日)</td> <td>65%</td> <td>(コマ)</td> </tr> <tr> <td>ギャラリー</td> <td>95%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>リハーサル室</td> <td>80%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>60%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>練習室</td> <td>95%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </li> <li>■利用料金 目標額 22,000千円</li> </ul>	ホール	75%	(日)	65%	(コマ)	ギャラリー	95%				リハーサル室	80%				会議室	60%				練習室	95%			
ホール	75%	(日)	65%	(コマ)																						
ギャラリー	95%																									
リハーサル室	80%																									
会議室	60%																									
練習室	95%																									

### (2) 運営体制

[取組み内容]	[達成指標・成果]
<ul style="list-style-type: none"> <li>●館長、副館長を中心に、受付業務・チケットセンター業務・広報業務・環境改善業務を行う「杉劇こんしえるじゅ」、事業運営・地域ネットワーク窓口「地域文化コーディネーター」それぞれが、連携をはかりながら個々に自覚を持って役割を果たします。</li> <li>●共同事業体の舞台技術を行う「有限会社アイコンクス」設備管理を行う「株式会社東急コミュニティー」と情報を共有しながら業務改善に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■情報共有のための連絡会を毎週実施。年間3回以上の全スタッフミーティング実施。業務改善や事業検討の場とするとともに、チームワークも強化します。</li> <li>■共同事業体 3社間による業務改善会議等の実施。</li> </ul>

### (3) 来館者・利用者ニーズの把握

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● スタッフ間での情報交換・情報共有を強化し、利用者、来館者の生の声を把握し、施設運営にフィードバックします。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ 「杉劇こんしえるじゅ」「地域文化コーディネーター」が収集した来館者・利用者ニーズを定期的にまとめ、業務改善や事業実施に反映させる。</li><li>■ ニーズを把握する新たな手法を検討・試行します。</li></ul>
--	--

### (4) 区民をもてなす接客

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 「地域文化コーディネーター」、「杉劇こんしえるじゅ」が、お客様に対し、どんな場面においても迅速で丁寧な対応が行なえるよう、各種研修を実施します。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ 防災訓練 年2回実施。</li><li>■ 接客研修 年間2回以上実施。実践で役立つ内容とし、定期的なチェックも行き、接客レベルの維持・向上をはかります。</li><li>■ 受付マニュアル見直しによる、マニュアル改訂・運用。</li></ul>
---	--

### (5) 情報コーナーの活用

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● ギャラリーの壁面に展示できない立体的な作品や個人の制作物で展示したいという区民ニーズを受け、「杉劇一坪ギャラリー」としてロビーを活用し、地域の人々の活動支援や、情報コーナーのにぎわいにつなげます。</li><li>● 杉田劇場の情報、碓子区内施設連携の情報コーナー「いそっぴらっく」、スポンサー企業コーナーなど、情報発信コーナーの整備・整理を行います。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ 一坪ギャラリーの継続的な運用。様々なジャンルを紹介し、地域の人々の文化活動の支援につなげます。</li><li>■ チラシラック・掲示板、ロビーモニターを効果的に活用し、施設案内だけでなく、事業紹介や地域活動紹介を行います。</li></ul>
---	---

## 4 施設の管理に関する事業計画

### (1) 建物管理について

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 開館8年目を迎え、直近の中小規模の修繕に着手し、22年度に計画した、中長期の修繕計画に基づき、修繕・保守等を実施します。</li><li>● 予防保全に基づく保守点検の実施。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ 設備機器の中長期修繕計画の更新。</li><li>■ 予防保全に基づく保守点検の実施。<ul style="list-style-type: none"><li>・年間保守計画の作成 (年1回)</li><li>・月間業務計画の立案 (年12回)</li><li>・建物管理専門スタッフによる巡回設備点検 (年12回)</li><li>・月次報告書の作成 (年12回)</li></ul></li><li>■ 清掃インスペクション(検査)の実施 (年4回)</li></ul>
--	---

## (2) 防犯・防災・災害対策について

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●横浜市防災計画、指定管理者災害対応の手引き等に基づき、消防計画や災害マニュアルの見直しを行います。</li><li>●災害時の帰宅困難者一時滞在受入や、津波時の避難施設として、市・区や消防署と連携を図り、協力体制を構築します。</li><li>●地域の方々が集まる施設として、警察署や消防署と連携し、防犯・防災に関する呼びかけを広く行います。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■防災に関する訓練・研修 年2回実施。</li><li>■消防計画・災害時マニュアルの見直しによる改訂と職員・スタッフへの周知を行い、災害時対応を確認します。</li><li>■地元消防署、警察署との連携事業実施。施設での緊急時の適切な対応のため連携を深めるとともに、地域の防災・防犯意識の向上に協力します。</li></ul>
---	---

## (3) 管理組合等とのネットワーク構築

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●相互案内や危機管理体制が出来るように、らびすた新杉田管理組合や近隣商店街、近隣地域施設などと連携します。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■らびすた新杉田店長会議」への出席(年12回)により、情報交換や事業・広報等での連携を強化します。</li><li>■「区民利用施設館長会議」へ出席し、地域の情報収集や広報協力などネットワークを形成します。</li></ul>
--	--

## 5 その他の計画

### (1) 「杉田劇場と歩む区民の会」との連携

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●「杉田劇場と歩む区民の会」と協働で行う事業を展開し、連携を深めることで、地域の様々な場面で地域の人々とつながりを拡大していきます。</li><li>●地域文化コーディネーターを中心に、杉田劇場が地域の文化拠点としていっそうの機能を発揮するよう、地域の文化振興のあり方等を含め、今後の運営を検討していきます。</li><li>●各事業において、「区民の会」の協力を得ながら、ニーズの把握や事業内容の向上をはかっていきます。</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■区民との協働事業、区民が提案し企画運営を行う事業を年間5回以上実施。</li><li>■区民の会の運営検討会(会議) 月1回</li><li>■区民の会を交えた磯子区との意見交換 年2回以上。区全体で文化振興を考える場とします。</li><li>■区民の会メンバーによる事業評価を年5事業以上実施。</li></ul>
--	---

### (2) エコロジーへの取り組み

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●横浜市が策定した「ヨコハマ 3R 夢プラン」に基づき、磯子区とも連携し、エコロジー活動に取り組みます。</li><li>●職員をはじめ、来館者・利用者への省エネ、環境コスト削減への意識改革をはかる「すぎげきエコ」</li></ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■「すぎげきエコ」活動(紙・封筒等の再利用、利用者へのゴミ削減の呼びかけ等)の実施。地域でのエコイベントへの参加。</li><li>■消耗品の再生品、省資源製品、低公害製品の購入(10品目)</li></ul>
--	--



<p>を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常業務で使用する消耗品は、再利用製品や省資源・低公害製品を積極的に導入していきます。</li> <li>● 共同事業体とともに、エネルギー使用量の分析を行い、省エネ策を実行します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ エネルギー使用量の記録、分析(適宜)による使用量の削減。</li> </ul>
---	--

### (3) 友の会運営

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 杉田劇場オリジナルの友の会組織「杉田劇場スマイルクラブ」の継続と会員獲得のため、会員の要望が高い事業に取り組みます。</li> </ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 登録会員数の5%増加。 (210名→220名)</li> </ul>
---	--

### (4) メールマガジン運営

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「ひよこメール」(小さいお子様でも楽しめる催し物情報を配信)、「メルがま」(杉田劇場の各種芸術文化情報を配信)を運営し、ニーズに合わせて、各メールリストを有効に活用し、情報の提供とチケットの販売促進につなげます。</li> </ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ひよこメール会員:登録会員数5%増加 (登録アドレス410→430)</li> <li>■ メルがま会員:登録会員数5%増加 (登録アドレス380→400)</li> </ul>
---	---

### (5) 企業協賛

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 杉田劇場の協賛・支援窓口となる「スマイルファン」を継続し、協賛金だけでなく地域からのご支援(現物協賛)獲得に努めます。</li> </ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スマイルファン強化 (協賛金・現物協賛含め1,000千円以上)</li> </ul>
--	--

## 6 収支について

### (1) 外部資金の獲得

<p>[取組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 助成金を獲得できるような事業を企画し、資金を獲得していきます。</li> <li>● 外部へのお出張演奏や、企画制作の請負など地域とのつながりの中での資金獲得のほか、芸術文化とは異なる分野への働きかけにより、指定管理料以外の資金での事業展開も行います。</li> </ul>	<p>[達成指標・成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 助成金獲得2事業</li> <li>● 外部資金の獲得(1,000千円以上)</li> </ul>
---	---

(2) 収支予算書

項目	予算額(千円)
収入	
利用料金収入	22,000
自主事業収入	8,952
その他収入	1,655
指定管理料	122,350
合計	154,957

支出	
人件費	67,407
管理費	68,269
事務費	8,328
文化事業費	10,953
合計	154,957

収差差額	0
------	---